

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスわたぼうし			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 5日 ～ 2025年 12月 3日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2025年 11月 8日 ～ 2025年 12月 6日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋の数と広さがあるため、子どもたちの活動に合わせた取り組みを設定することが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動箇所を決め、子ども達が過ごしやすい環境設定に努めています。 ・休憩出来る場所も設定し、クールダウンに使ってもらうことをしています。 ・特性に合わせて部屋を使い分けることをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のフレームをしっかりと組み立て、より安全でかつ過ごしやすい環境を設定していきます。 ・整理整頓を行い、無駄無理のない環境を常にアップデートしていきます。
2	感覚、運動、SST、実行機能、工作、自立課題等、様々なプログラムを設定している。	<ul style="list-style-type: none"> ・各曜日ならびに個人のスキルにある程度合わせて活動内容を決めています。 ・一か月で満遍なく実施できるようにしています。 ・季節感に合わせたプログラムを実施しています。 ・積み重ねが必要なものはもちろん、新しい取組も取り入れチャレンジできる機会を設けています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由あそびの中でアセスメントを取りつつ、個々の好子を見つけ、活動の幅を広げて行けるようにしていきます。
3	子ども達が「やりたい」「楽しい」と思えるようなイベントを、子ども達が主体となって考えられるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・季節イベントにしても、おでかけ企画にしても、子ども達がやりたいこと、いきたいところを子どもたちが決められるよう、個々に役割を持ってもらっている。 ・子どもたち自身が考え実施できるよう、ヒントや選択肢を用意している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが全員が参加しやすいような雰囲気作りを常に考えていきます。 ・子どもたちが意見が言いやすい、選びやすい環境を作っていきます。 ・子どもたちが「できる」「できてよかった」と自信を持てるように支援していきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会や保護者支援としての研修等が開催できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け研修ができる職員がおらず、本年度は実施出来ていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度、ご家族との交流会の開催が実施できるよう準備していきます。
2	地域の子供達との交流が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの経験不足やスキル不足により、実施回数が少なくなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフのスキル向上とともに、外遊びに行き地域の子供達とも遊べる機会を作っていきます。 ・法人内の学童の子供達とも一緒に遊べる機会をもっと作っていきます。
3	安全計画や避難訓練の実施等について、十分な情報が周知できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練、防犯訓練実施時にはお迎えの際、また毎月発行の通信でもお伝えしていますが、計画自体の周知はできておりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画作成後に通信でお知らせしたり、掲示にて保護者の方にもわかるように周知していく。